



Hello!

#09

December 2023

愛ある家庭で育つということ

こんにちは。社会福祉士の平船夏帆です。ベアホープに入職し2年目になりました。ニュースレターを担当する日がとうとう来たか…と思い、背筋が伸びる思いです。私が入職した頃はまだまだコロナ渦中であり、オンラインでの研修、実習が当たり前でした。ですが先日、ベアホープではオフラインのイベントとしては実に3年ぶりとなる!ベアカフェを開催しました。ベアカフェとは、不妊治療中に特別養子縁組でお子さんを迎えることを考えておられるご夫婦に、制度のことをより身近に感じてもらうためのイベントです。今回は5組のベアーズ(ベアホープを通してお子さんを迎えたご家族)にご協力いただき、『不妊治療から特別養子縁組への転換』というテーマでお話しいただきました。当日は25名の方が参加してくださいり、途中小グループに分かれてカフェのようにリラックスした雰囲気の中、ベアーズへ多くの質問が飛び交っていました。会場に足を運んでまで、特別養子縁組という制度に一歩近づこうと思ってくださっている方がいる事を嬉しく思うと同時に、成長したベアーズの子どもたちと会える喜びも格別であると感じました。家庭で育つ特権を大いに受けて、元気いっぱい成長している姿を見ると、この仕事に携わることができてよかったですと実感するひと時でした。

私が家庭で暮らせない子どもがいると知ったのは、10代の頃でした。この社会を何とかすることはできないかと思い、目指したのが社会福祉士です。(なんと正義感の強い10代だったのでしょう!)社会福祉士実習では、施設で生活をしている子どもたちと直接話したり、児童福祉司と保護者の面談に同席させていただきました。そういう(社会的養護下にある)子どもたちの支援記録等を読むと、自分の気持ちを言葉にすることが難しく、適切な

社会福祉士 平船 夏帆

言語化・適切な行動で示すことができないため、大人からみると危険に思える行為として表出している、と感じることがありました。その子の生まれ持った性格特性もありますが、愛ある家庭で育っていたらこの子は今違った生活を送っていたかもしれない…と学生ながらに思ったことを覚えています。しかし、その親御さん自身も温かい家庭を知らずに育っていたり、経済的に困窮しており昼も夜も働きづめにならざるを得ない状況にあることが少なくありません。親御さん自身が自分の生活ですら精一杯になり、孤独で余裕がなくなっていると、子どもに愛情を注ぐのが大変であることは、想像するに難しくはないように思います。

私は今、予期せぬ妊娠や養育に関する相談を受ける中でベアホープの理念である「すべての子どもが愛ある家庭で育つ社会を実現する」を心から願い、業務に携わっています。具体的には、ベアホープの活動の大きな柱のひとつである特別養子縁組や、自分で育てていきたいと願う実親さんへの情報提供や関係機関との連携・支援などです。

令和5年4月にはこども家庭庁が設置され、こども基本法が施行されました。この法律の基本理念にも、「子どもの養育については、家庭を基本として行われ」と明記されており、家庭養育の重要性が示されています。「愛ある家庭」とは、子どもが「個」として尊重され特定の大人から愛され、心身の成長を豊かにしてくれる場所であると思います。家庭は社会の最小単位とも言われていますので、家庭で育まれた関係性が、子どもたちが社会に羽ばたいていくとき生きる力になると信じ、これからもベアホープの活動を続けていきたいと願っています。



ベアホープでのお仕事 総務

★ベアホープにおいて総務とはどのようなお仕事ですか?

ベアホープは小さな組織ですので、総務では色々な業務をこなしています。経理、労務管理はもちろん、広報、情報セキュリティ対策も。時には代表の秘書的業務を少々。また、養親さんのサポート、監督機関への報告業務も大切なお仕事です。

★日々どのような事に意識をして業務にあたっていますか?

縁の下の力持ちを自負しています。内部的には、外を飛び回る職員が円滑なケースワークができるよう補助を、養親さんに対しては、ご自身が行う行政手続き等の負担ができる限り軽減できるようにお手伝いをと考えています。また、完全非営利型団体の職員として、管理費をいかに抑えるか(常に必死)、日頃より業務の見直しと積極的改善を意識しています。



@Message

養親さんコメント



「『養子』を理由に、家族で悩むことが起こるのかな?」そんな心配をしたのは遠い過去で、今いるのはただただ、存在している命を愛しく思う自分です。

我が家はたまたま、長男は自分たちの遺伝子から、たまたま、次男は特別養子縁組で授かりました。

次男の真実告知は日常の中で行っており、2人ともそれぞれの異なる出自を認識していますが、7歳と3歳にとっては「今を楽しむ」ことがいま一番大切なようです。

「受け入れる」力強さ、尊さ、このことがもたらす日々の豊かさは、特別養子縁組と関わって真に実感したかもしれません。

毎日、笑いころげて泣きわめいて、遊びつかれて眠って。子どもたちを見ていると、人間はなんと生きる力に溢れているんだろうと感じます。

産めたから出会えた長男、産めなかったから出会えた次男、もったいないほどの宝物をありがとうございます、と毎日思います。

喜び、悩み、決断し、導かれるようにして2人の男の子に出会えた人生に、心から幸せを感じます。

Kさんファミリー



★皆さんにメッセージをお願いします。

ベアホープという名前には様々な想いが込められています。“Bare”は英語で「裸」という意味。人は誰しも裸で生まれてきます。何もなくともあなたには希望があり愛されていること、人間として尊厳を与えられていることを、私達は信じています。また、綴りは異なりますが“Bear”「実る」という言葉があります。養子となる一人ひとりの歩みに実りがありますように、という願いを込めていました。さらに“Bear”には「(重荷)を背負う」という意味もあり、この社会の重荷、実親さんや養子、養親さんの重荷を共に担うというベアホープ職員の覚悟もひっそりと込められています。少人数ながらも多職種で構成されるベアホープチームは、各々必要とされる場所で社会的養護下の子ども達のためこれからも全力でサポートさせていただきます。

紫メガネの カウンセラーから

公認心理師・カウンセラー 渡辺 貴子



意気消沈している人や悲しんでいる人に「ポジティブに考えよう。」「ポジティブな面を見てみなよ。」「前向きに行こうよ。」のような言葉をかけたことはありますか?または、そのような言葉をかけられたことはありますか?

人生にはいろいろな事があります。いつも嬉しいことはばかりではなく、辛いこともあります。悲しみの最中にある中で、ポジティブになれるでしょうか?

ポジティブであることは決して悪いことではありません。ただ、常にポジティブであることが、自分の心身に害を与えてしまうことがあります。有害なポジティブ思考(Toxic positivity)という言葉があり、このような思考に陥ると、どんなに辛い状況であっても常にポジティブな思考を維持すべきだという信念に捕われます。それに加え、自分の辛い状況を過度に一般化しそうたり、ネガティブな感情は抑圧すべきものだと考えるようになります。その結果、ポジティブであろうと過度に強制し、肯定することを自らに課すようになります。

有害なポジティブ思考に捕われていると、自分の本当の感情から目を背けるようになり、悲しみや怒りといった感情を感じること自体がおかしいと思う

ようになります。それだけでなく、家族や友人を含めた他人のネガティブな感情(例:大切な人が亡くなつて悲しみにくれている)を見過ごすようになり、ネガティブな感情を言い表している人に対して否定になります。ネガティブな感情を表現することを否定された人は、否定されることを怖れて自分の殻に閉じこもるようになります。結果、信頼や尊敬、愛、安心感に基づいた関係自体も壊してしまいます。

そして、自分自身の問題だけでなく、他人との間で起きている問題と直接向き合うことを避けるようになります。結果的に自分が本当は何を感じていて、何を考えているのか、どんな現実があるのか分からなくなってしまいます。本当の感情を抑え続けた結果、体調を崩し、精神状態(例:不安症状、鬱症状)に不調をきたすこともあります。

有害なポジティブ思考に捕われないようにするにはどうしたらよいでしょうか?私たちはいろいろな感情を持った存在です。聖書のなかに「喜んでいる者たちとともに喜び、泣いている者たちとともに泣きなさい。」という言葉があります。この言葉のように、自身の抱えている感情をそのまま認め、感情を表すだけでなく、ネガティブな感情を感じている人たちがいたら、苦しみや悲しみ、痛みに共感しましょう。そのようにすることで、自分自身や他人との間で偽りのない関係を築くことができ、自分の置かれた現実や問題に向き合い、対処していく方法を学ぶようになっていきます。



Hちゃん(6歳)



Mちゃん(5歳)

Merry Christmas
かわいいクリスマスカードをいただきました♪

～妊娠期からのサポートの大切さ～

毎年50人の児童がこの日本で虐待により亡くなっている現実をご存じでしょうか。生後1か月に満たず命を落とすケースが毎年報告され、その83%は生後0日目に息を引き取っています※。0日目を言い換えると、妊娠を誰にも言えなかった女性が、孤立出産してそのまま…子どもを守りきれなかったということです。そしてこれはあくまで表面化した人数です。社会に気づかれることなく誕生し、発見すらされない子がいることも事実です。

ベアホープの妊娠葛藤相談窓口には毎月50名近くから相談が寄せられます。妊娠期から連絡を取りあい支援していくことで最悪のケースを未然に防ぐことができます。この相談窓口は皆様のご支援によって運営されています。改めてサポートーの皆様に対し心より感謝申し上げます。

※ 第1次から第19次(調査対象期間は平成15年から令和4年)で報告された0か月児の死亡事例231人のうち、生後0日目死者は176人。(出典:『こども虐待による死亡事例等の検証結果等について(第19次報告)』)

令和4年度項目別寄付金充当額(単位:円)

項目	事業費(助成額除く)	寄付金充当額
ハイリスク妊婦や実親支援 妊娠葛藤相談支援 裁判手続き支援	2,365,912	1,058,000
養親子支援 病児障害児縁組家庭の負担軽減 公認心理師によるカウンセリング お子さんが16歳になるまでのフォローアップ	3,285,982	1,470,000
関係機関との連携体制構築	135,108	0
計	5,787,002	2,528,000

お寄せいただいた総額252万円は上記事業の財源として大切に使わせていただきました。令和4年度は特に相談者が増え、**実親支援に必要な資金が130万円不足**、前年度の不足額43万円と比べ約3倍に膨れ上がる結果となりました。ベアホープは引き続きマンスリーサポートーを募集しています。社会的な養護を必要とする子ども達へ迅速かつ適切な支援が行き渡るよう、ベアホープを応援くださると幸いです。

マンスリーサポーター登録 のための 簡単3ステップ!

- ベアホープのホームページへアクセス



<https://barehope.org/support-us/>

- サポートーページの1番下「クレジットカードによる寄付のお申込み」をクリック



クリック!

- 必要情報を入力して送信寄付タイミング「毎月」を選択してください😊



一般社団法人 ベアホープ

養子縁組あっせん事業許可事業者(許可番号:30福保子育第2762号)

〒203-0014 東京都東久留米市東本町3-17 2F

TEL 042-420-6625 妊娠相談受付時間/
平日9時~21時 土日13時~21時

E-mail office@barehope.org

URL <https://barehope.org>



ベアホープでは様々な背景の妊婦さんのニーズに応えるため、皆様からの経済的なご支援をお待ちしております。

ゆうちょ銀行 郵便振替口座 / 口座記号番号:00150-5-419253

口座名称(漢字):一般社団法人ベアホープ 口座名称(カナ):シャベアホープ

ゆうちょ銀行 振込口座番号 / 預金種目/口座番号:当座 0419253 店名(店番):〇一九(ゼロイチキュウ)店(019)

(社)ベアホープはキリスト教主義に基づき、すべての人が神様に愛され大切にされるべき存在だと信じ活動しています。

わたしは限りなき愛をもってあなたを愛している エレミヤ31:3

I have loved you with an everlasting love Jeremiah 31:3